

地図で見るハイジア・大久保病院と歌舞伎町（1）

《江戸時代の地図》

【嘉永 5 年（1852 年）当時の地図】



（出典）「江戸大絵図」
「地図で見る新宿区の移り変わり 淀橋・大久保編」（新宿区）

《明治時代の地図》（1）

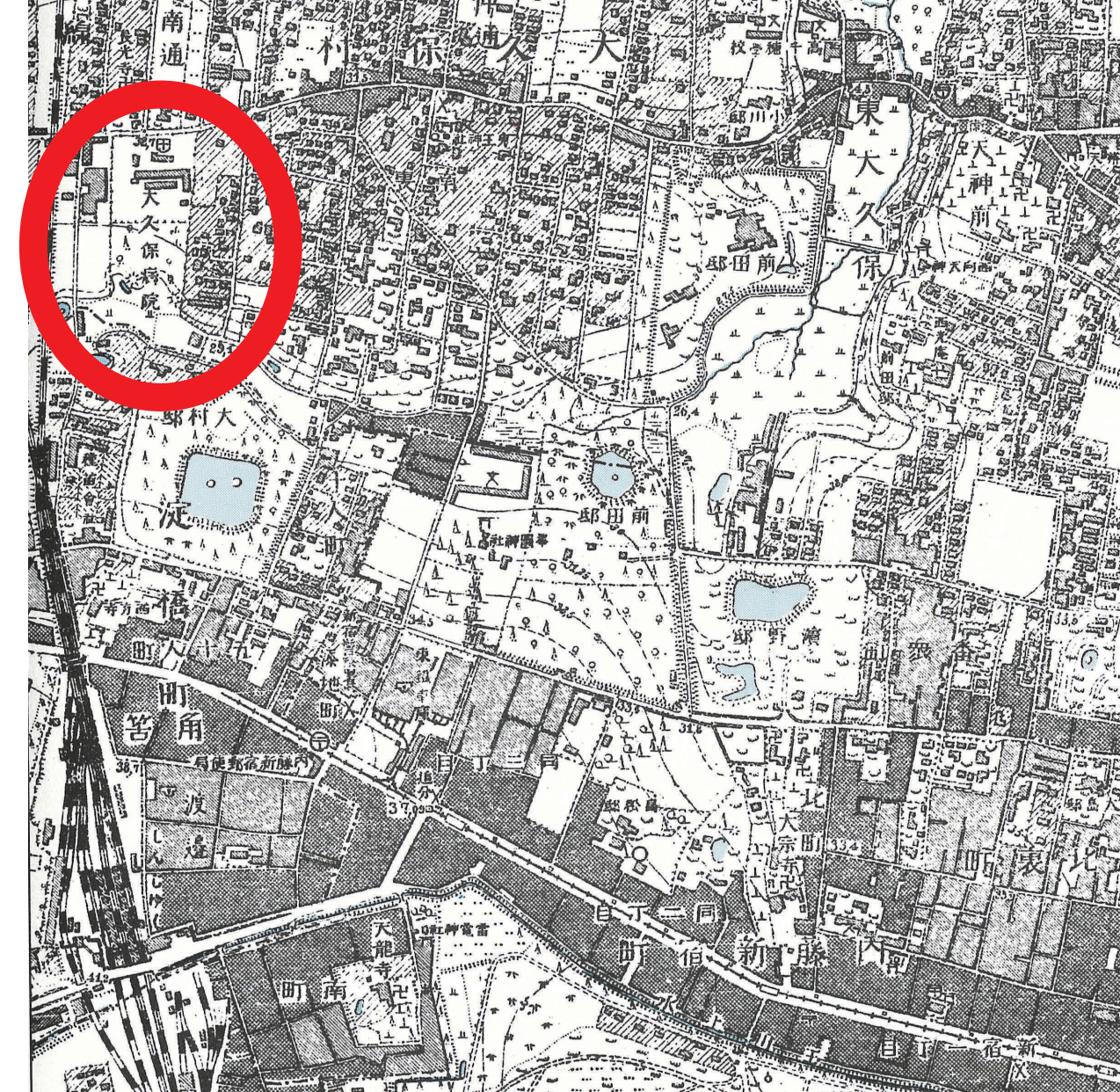
【明治 20 年（1887 年）当時の地図】



（出典）「東京実測図」
「地図で見る新宿区の移り変わり 淀橋・大久保編」（新宿区）

《明治時代の地図》（2）

【明治 42 年（1909 年）当時の地図】



（出典）「淀橋・大久保の地形図」
「地図で見る新宿区の移り変わり 淀橋・大久保編」（新宿区）

【地図】

- 江戸時代末期の嘉永 5 年（1852 年）当時の歌舞伎町地域の地図（明治 12 年（1879 年）の病院開設を起点にして開業 27 年前。以下同じ。）

【病院】

- 病院が建っている所は、現在も残っている稲荷鬼王神社や長光寺の位置からみて、「旗本久世三四郎（鉄砲百人組組頭）の抱屋敷」に当たります。大久保町誌稿（明治 39 年 9 月）にも「此ノ地、旧久世氏下屋敷ノ一部ナリ」とあります。

【地域】

- 江戸期の歌舞伎町地域は、「幕府の西の守り」のための重要な場所として位置づけられており、現在の歌舞伎町 1 丁目地域には、旗本屋敷や角筈調練場（「大筒角場」。鉄球を撃つ手持大筒の射撃訓練場。1843 年設置）がありました。
- 現在の歌舞伎町 2 丁目地域には、江戸西域を警備する「鉄砲組百人隊」の屋敷（短冊形の区割）がありました。
- なお、稲荷鬼王神社付近に、短冊形の土地を斜めに横断する道がありますが、これは現在でも残っている特徴的な道路です。



鉄砲組百人隊 （所蔵）新宿歴史博物館

【地図】

- 明治 20 年当時の歌舞伎町地域の地図（開業 8 年目）。大久保病院ができた頃の状態を知る貴重な地図

【病院】

- コレラ大流行という状況を受け、東京地方衛生会（東京府吏員・警視庁職員・医師により構成）立の「避病院」（コレラ患者の隔離病院）として明治 12 年に設置され、明治 14 年に東京府に引き継がれました。
- ちなみに、明治 12 年の大久保避病院の患者の死亡率は、7 割を超えていたということです。
- 当初、百人町の陸軍用地を間借りしていましたが、明治 19 年に現在地（東京府南豊島郡大久保村大字東大久保字角筈裏）に移転しました。
- 北側は現職安通り（当時は鬼王様通りといわれていました。）までつながっており、南側は川（蟹川）と田んぼ、病院周辺は樹林や畑でした。

当時の人に怖れられた「狐狼狸」（コロリ）の錦絵



（出典）東京都公文書館のホームページ

【地域】

- 新宿駅は日本鉄道（現山手線・単線）の駅として明治 18 年に開業したばかりで（角筈村字渡邊土手際）、周りは雑木林でした。甲武鉄道（中央線）の開通は明治 22 年です。
- 明治 30 年頃、駅構内で狐の親子が汽車にひかれたとの記録があります。

【参考】「避病院」（正宗白鳥・大正 5 年）から抜粋

（略） 病氣（注：赤痢）を隠蔽する者が多いため、巡査は夜中に村を巡って村民の廁通いに注意したので、靴の音がすると、誰でも便所へ行くのを差し控えるという噂さえ起った。
（中略）「病氣になったら、島流しじゃ。島（注：避病院がある）へ行くのは殺されに行くようなものじゃ。」と、村の者は言っていて、患者の親兄弟は村長を怨み、巡査を憎み医師を呪った。

（略） 病院は暴風に板塼を壊され、大雨が降ると雨漏りがして、障子は破れたままで、時候が冷えだすと夜具布団さえ不足がちだといわれていた。付添が行っているだけで、医師の回診は日に一度にすぎないのに（後略）

【地図】

- 明治 42 年当時の歌舞伎町地域の地図（開業 30 年目）

【病院】

- 避病院は明治 30 年に東京市に移管されました。
- また同年、豊多摩郡の各町村が病院の一部を借受け、隔離所を設置しました。明治 35 年に淀橋町に移転し、その後市立豊多摩病院（伝染病院）となり、昭和 41 年まで運営されていました。

【地域】

- 南側の大村邸（旧長崎藩主・大村純雄伯爵邸）には、林と鴨場の池（鴨淵をするための人工池）があり、「大村の森」と呼ばれていました。
- 近くの前田邸も同様で、あたり一面が森に囲まれた湿地帯でした。人家もまばらです。明治 30 年代の風景画を見ても、周辺地域は林や畑でした。
- 明治 38 ～ 39 年に島崎藤村が現 2 丁目（榎木屋の貸家）に居住し、初の長編小説「破戒」を執筆しました。この間、3 人の娘さんを相次いで亡くすなどの不幸に見まわられています。



三宅克己作 / 角筈村（明治 35 年）
（出典）「描かれた新宿」（新宿歴史博物館）



三宅克己作 / 大久保村（明治 37 年）
（出典）「描かれた新宿」（新宿歴史博物館）



島崎藤村の肖像
（出典）国立国会図書館デジタルコレクション

（出典）日本伝染病学会雑誌（日本伝染病学会）

明治十二年各病院収容虎列刺病者表									
合 計	品川病院	駒込病院	松代町病院	避病院名	開 院 期 間	患 者 数	全 治	死 亡	織
七四三〇五	不明	七〇	二〇	六四九	自八月十五日 至十一月三十日	二二	八	一五	七〇
七〇三	不明	七〇	二〇	六四九	自九月九日 至十月十日	二二	八	一五	七〇
七〇三	不明	七〇	二〇	六四九	自十月十七日 至十月二十七日	二二	八	一五	七〇